



教材事例書式

教材教具名（よつばカード）	教科（国語）	情報提供者（ 中学部3年生 ）
教材教具写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>		
教材教具の概略（ねらいと使い方） ※ 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等		
<ol style="list-style-type: none"> 1 ねらい <p>生徒に授業の始まりを意識させ、楽しい雰囲気の中、授業の参加への意欲を高める。</p> 2 発達段階など <p>重複生徒 4名のグループ 発達年齢 6ヶ月～2歳</p> 3 使い方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 開始前に各自に自分のカードを配っておく。 ・ 「みんなの広場」の歌で一人ずつ呼び出す。（「〇〇くん（さん）がやってきて…」） ・ 呼び出された生徒は、ボードまで来て、カードをボード上の自分の葉の位置に貼り付ける。 ・ 貼り終わったら、「やーやーやー」と元気に声を出す。 		
児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等（次に利用する方のために）		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌→カードを手取る→貼り付ける、という一連の流れが定着し、スムーズに授業への気持ちを向けることができるようになった。 ・ 国語のみならず、数学やグループで何かに取り組むときには必ず使用したため、繰り返しによって貼り付け方や声の出し方なども向上し、自信が高まり、友達の活動にも目を向けるようになった。 ・ マッチングとして他の活動にも応用が広がりつつある。 ・ 各自の貼り付け位置がさらによく分かるよう、色や光などを使った支援も考えていきたい。 		